

令和7年度 第1回 守山市社会教育委員会 議事録（摘録）

- 1 日 時：令和7年7月11日（金） 10時00分から11時07分まで
- 2 場 所：守山市役所3階34会議室
- 3 出席者：委員9名（森川委員、廣瀬委員、高崎委員、大崎委員、土井委員、清水委員、村瀬委員、藤井委員、田中委員）
事務局6名（辻本教育長、神藤部長、中野次長、川中課長、真鍋社会教育統括員、徳野）
傍聴者0名
- 4 議 題
 - 報告事項 (1) 令和6年度事業報告について
 - 協議事項 (1) 令和7年度守山市社会教育委員会活動方針および事業計画（案）
(2) 令和7年度社会教育関係団体への補助金の交付について
(3) 第5次守山市社会教育・生涯学習まちづくり基本計画の1年延伸と第6次計画策定について
 - 連絡事項 令和7年度滋賀県および近畿地区社会教育関係事業について

《会議記録》

1 開会

教育長あいさつ

2 委員の委嘱

- (1) 委員の委嘱および紹介
- (2) 委員長（清水委員）および副委員長（藤井委員）の選出

3 報告事項

- (1) 令和6年度事業報告について

【資料2に基づき事務局より説明】

○漢健サロンの現状について（赤野井自治会）（清水委員長）

⇒R7年度は子ども10名が参加し、8級の内容に取り組んでいる。

徐々に難しくなっており、今後の対応を思案しているが、取り組みは継続していきたい。（村瀬委員）

○漢健サロンが社会教育委員会議の事業となった経緯について（森川委員）

⇒当初は中川前委員から始められ、高齢者と子どもたちが触れ合える事業であり、市内で広げたいという思いの中、社会教育委員会議の事業として実施することとなった。（清水委員長）

○告知はどのように行っているか（土井委員）

⇒自治会広報等による回覧で募集案内を行うとともに、子ども向けには子ども会を通して案内をお願いしている。（清水委員、村瀬委員）

4 協議事項 ※原案どおり承認

(1) 令和7年度守山市社会教育委員会議活動方針および事業計画（案）

【資料3に基づき事務局より説明】

○令和4年度上期における「青年層の育成・地域活動への参画」は具体的にどのような取り組みを行ったのか（土井委員）

⇒詳細を確認の上、改めて個別に回答する。（事務局）

(2) 令和7年度社会教育関係団体への補助金の交付について

【資料4に基づき事務局より説明】

○既存団体以外への補助金の周知について広報等しているのか。（清水委員長）

⇒補助対象が社会教育関係団体であり、対象団体には周知ができていないことから広報等は行っていない。（事務局）

○守山市文化協会に対する補助金の内訳は。（清水委員長）

⇒記載の事業に加え、子どもたちの太鼓教室をはじめ各事業を継続するための維持費に充てている。（大崎委員）

(3) 第5次守山市社会教育・生涯まちづくり基本計画の1年延伸と第6次計画策定について

【資料5に基づき事務局より説明】

【作業部会員の選出】（清水委員、藤井委員、高崎委員、田中委員）

○守山市長期ビジョン2035は10年計画になると思うが、まちづくり計画も10年とするのか。（田中委員）

⇒これからの検討になるが、10年の可能性もある。ただし、長期の計画の場合には5年で中間見直しを行うなど適宜対応が必要である。（川中課長）

○守山市長期ビジョン2035について、教育部門の策定はどのようにされるか（田中委員）

⇒現在総合政策部が主となり、ヒアリングやアンケートなどの手法による意見聴取を行い、課題を抽出している。大きな方向性が出てきたら、まちづくり計画についても皆さんの意見を聞きながら作成していきたいと考えている。（神藤部長）

5 連絡事項

令和7年度滋賀県および近畿地区社会教育関係事業について

【資料6に基づき事務局より説明】

⇒質疑応答特になし。

6 閉会